

はじめて食材王国みやぎマルシェに出展される方へ 売場の作り方（参考例）

食材王国みやぎマルシェの売場は、

180cm×45cm位のテーブル1台です。（市町村で出展する場合は2台）

「かなり狭い…」と思われるかもしれませんが、**使い方次第では魅力的な売り場**になります。

1. まずは目立つように

会場には約15団体の出展者がいます。まずは**お客さまの目を引く**必要があります。テーブルクロスや腰布を着けて、のぼりを1本立てるだけでも見栄えがとても変わります。出荷や運搬に使っている容器を後ろに並べると産直感をアピールできます。接客する方の服装も装飾の一部になります。

2. とりあえず並べてみる

自分が見やすいなと思う位置に並べてみて、微調整していきます。

三角形をイメージして並べると立体感ができます。

「初出展」「新商品」「今が旬」など商品をPRする**POP**を立てるとポイントが高いです。



3. 売りながら調整していく

お客様の視線や売れ行き、他の売場を見て、随時位置を調整してください。

● 並べ方 参考例 ●

商品をかごや箱に入れて陳列する。

野菜や果物は農業用プラスチックコンテナや出荷用のダンボール、個売りのお菓子やパンはかごに入っていると美味しそうにみえる気がします。

テーブルの上に簡易な棚をつくり立体的に陳列する。

本格的な棚は重くてもって来られない…。

ダンボールやベニヤ板の棚を持参、プラスチックかごをその場で連結するなど、皆様工夫を凝らされております。かごをひっくり返して重ねるだけでも立派な棚になります。

食材王国みやぎマルシェは、マダム世代のお客様が多いので、棚に陳列する際には、売りたい商品を「女性が少し視線を落として見やすい場所」へ配置するとよいようです。

テーブル上は展示の場に特化させる。

テーブルに陳列するのは、1商品1～3個のみ。

魅せるための配置にして、お客様に渡す商品は後ろから出す。

などなど、使い方は自由です。

